

「IT」全盛である。総務省の情報通信白書によれば、昨年十二月にインターネット利用人口が四千七百万人に達したという。実に国民の三人に一人がインターネットを利用している計算である。そんな時代の可能性と難しさを実感している一人が、菊地さんである。実際に店舗を持たずにインターネット上にお店を出す「オンラインショップ」のオーナーなのだから。

彼女が癒し系グッズ専門店「ヒーリングアイランド（癒し島）」をインターネット上にオープンしたのは、一昨年（2001年）のこと。法律家を志していたが、「インターネットと癒し系グッズにハマっちゃった」のがきっかけで一念発起、経営者の道を歩むことに。彼女のセンスが光る自作のホームページには、入浴材やお香、安眠用枕などさまざまな商品が並び、観葉植物栽培セットなんてものまである。その数五百点以上。いずれも彼女が自ら試し、選りすぐったものだ。「恋人へのプレゼント」と注文する男性のお客様も多いんですよ。見ただけでほっとするホームページが理想です。折からの癒しブームもあり、オープン後三カ月で瞬く間に人気を集め、売り上げが伸びたのがうれしい誤算だったという。「今でも一日の睡眠時間が三時間ほど。癒しが一番必要なのは、私自身

2002.3

# 白石区民のページ page

白石区インターネットホームページ「ようこそバラの街へ」  
<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>  
 白石区民公式サイト「Shiroishi.org」  
<http://www.shiroishi.org/>



今月の

人

「見るだけでホッとするね」  
 って言われるような癒しのホームページを目指したいな。

オンラインショップ「ヒーリングアイランド（癒し島）」代表

菊地

リカさん

(二九)

(北郷在住)

かも」と苦笑する。

オンラインショップは、商品の展示や注文がすべてインターネット上のもので、「お互いの顔が見えないからこそ、お客様の信頼を損なわないことが第一」という。商品の発送には彼女自ら奔走し、顧客との交流にきめ細かな心配りを欠かさない。インターネットという華やかな世界の舞台裏を垣間見たような気がした。「ITだ情報化だと政府も世間も騒ぎ過ぎ。インターネットは所詮、通信手段。どんなに社会のデジタル化が進んでもアナログな心に優るものはありません」。日ごろパソコンに囲まれる我が身を省みたら、彼女の言葉が心に響いた。

編集 白石区役所総務企画課広聴係  
 ☎003-8612  
 札幌市白石区本郷通3丁目北1-1  
 ☎861-2400 内線224  
 FAX860-5236